

H28.2.13 (土)

神戸新聞 朝刊

公園管理にドローン活用

ドローンの操縦を体験する参加者ら
ら「アルボンビーンズドーム」



三木、講習会に県職員ら50人

小型無人機「ドローン」を公園の維持管理に活用しようと、兵庫県は12日、県職員らを対象にした講習会を三木市志染町三津田のアルボンビーンズドームで開いた。県や各自治体の職員約50人が参加し、点検実演の見学や操縦体験などを行った。

講習会では、ロボットシステムの研究開発などを手掛ける菱田伸

鉄工業（堺市）の菱田 聡社長とハイコム（大阪府）の岸本充博社長がドローンの点検を実演。ドローンを高さ約30センチまで浮上させ、地上に置いたモニターにドームの上部を映し出した。

菱田社長がドローンの活用事例や開発現場などについて講演した後、参加者がドーム内で操縦を体験した。

（堀内達成）